



小学校は違って力を合わせて「そーれ!」。市内の全6年生が参加した小学校体育大会

広報
No.673

させぼ



広報させぼ 編集長
「キューちゃん」

特集 佐世保検定

.....2~ 7p

今月の主な内容

- 年末年始の市の業務、大気汚染防止など8~ 13p
- 施設だより、イベント14~15p
- 市民の広場16~17p
- 歴史散歩、カレンダー、テレホンガイド26~27p
- 九じろうの取材日記28p



PUBLIC RELATIONS SASEBO



優勝報告会で、喜びいっぱいの笑顔浮かべた九州文化学園高校・バレーボール部の皆さん

9月30日〜10月10日に兵庫県で開催された国民体育大会で、九州文化学園高等学校・バレーボール部が、少年女子6人制としては史上初の「国体三連覇」を果たしました。今回は、同校バレーボール部を九じろうがご紹介します。

九じろうの取材日記

九州文化学園高等学校 バレーボール部



九州文化学園高校・バレーボール部監督
井上 博明さん

■一つのボールに気持ちを乗せてつなぐスポーツ
同校バレーボール部の全国大会優勝はこれで10回目。昭和55年から監督としてバレーボール部を率いる、井上博明さんにお話を聞きました。

「人の気持ちが分かる。いい仲間意識を持つ」という九文らしさが出る優勝するんです。ここの春の高校バレーや全国高校総体では、ベスト16と、部員自身も納得のいかない結果が続きました。そんなとき、寮生活をしている部員たちのもとへバレー部の卒業生が泊まりがけで集まって来て、気持ちの持ち方などを先輩たちに懇々と話をしてくれました。バレーボールは一つのボールに気持ちを乗せてつないでいくスポーツ。チームが勝つために、一人一人が自分の役割は何かを考えて行動することが大切なんです。同じ思いや夢を持った人たちの強いきずなで勝ち取った今回の優勝



は、とても価値のあるものでした。九文バレー部の四力条は、①感謝と思いやり、②言い訳・責任転嫁をしない、③誇りを持つ、④自分の役割を探す。3年間、日本一を目指して努力することは、自分の生き方を勉強することにもつながります。10回の全国優勝を果たしましたが、今後も優勝を重ねていけるよう、ゼロからのスタートのつもりで頑張ります。

■常に「今」に全力を尽くせ
井上監督にお話を聞いた後、体育館へ練習を見に行くと、「こんにちは」と、約30人のバレー部の皆さんが迎えてくれたよ。礼儀正しくさわやかな部員の皆さんも、練習が始まるとみんな真剣な表情に。同校バレー部では、1年生から3年生まで、みんなが同じコートで練習しているんだよ。部員全員がそれぞれの持つ力を伸ばせるように、練習をしているんだって。日ごろの地道な練習の積み重ねが大きな勝利につながっているんだね。

全力でボールを追いかける皆さんの姿に、九じろうは感激。



国体三連覇、おめでとうございませう!!
10月14日には、国体三連覇を祝うパレードと報告会が、四ヶ町アーケードと島瀬公園で行われたんだ。たくさんの方の皆さんが大きな拍手で祝福していたよ。九州文化学園高等学校・バレーボール部の皆さん、大きな感動をありがとうございました。皆さんの活躍も期待しています☆



広報 させぼ

平成18年12月1日発行

佐世保市役所企画調整部秘書課広報係 TEL0956-24-1111 FAX25-2184

〒857-8585(市役所専用)長崎県佐世保市八幡町1-10 http://www.city.sasebo.nagasaki.jp 印刷/中央印刷有限公司

